

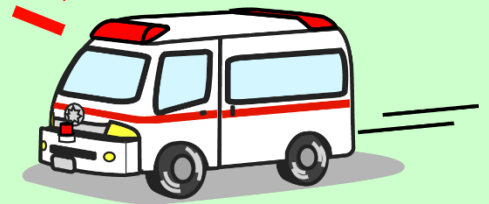
# 9月9日は救急の日

## 救急医療週間

令和元年9月8日（日）から9月14日（土）まで

## 令和元年度東京消防庁救急標語

「まず行動 救える命 あなたから」（作者：岡本 純一 さん／府中市在勤）



### ▶ 応急手当に関する知識と技術を身につけましょう。

石神井消防署では、毎月1回、第3日曜日の午前中に普通救命講習を石神井公園出張所

（練馬区石神井町2-16-1）で開催しています。（教材費：1400円）

受講をご希望される方は、石神井消防署（3995-0119 担当：救急係）へ電話でお申込みください。（先着順）

また、地域の方や事業の皆さまのご要望がありましたら、随時救命講習を出張開催することも可能です。

詳しい内容について、お電話でお問合せください。



## ▶ 病院へ行く？救急車を呼ぶ？迷ったら相談！「#7119」

病院へ行く？救急車を呼ぶ？迷ったら…

# #7119

☎電話で相談  
東京消防庁救急相談センター

🌐ネットでガイド  
東京版救急受診ガイド

こちらからも  
つながります

23区 03-3212-2323  
多摩地区 042-521-2323

東京消防庁救急相談センター  
東京都医師会  
東京都福祉保健局

「今すぐ病院に行ったほうがいいのかな？」、「救急車を呼んだほうがいいのかな？」迷った際の相談窓口として、東京消防庁救急相談センターを24時間・年中無休で開設しています。

#7119は携帯電話、PHS、プッシュ回線からご利用いただけます。

その他の電話、または繋がらない場合、23区は03（3212）2323、多摩地区は042（521）2323からご利用ください。

冊子版

## ▶ ご存じですか？東京版救急受診ガイド

東京消防庁救急相談センターでの電話による救急相談に加え、東京版救急受診ガイド（ウェブ版・冊子版）を提供しております。

これは、主な19の症状について、利用者の方自らが症状をチェックしていくことで、病気やけがの緊急度などに関するアドバイスが得られるサービスです。冊子版の他に、下記のQRコードを携帯電話またはスマートフォンで読み取ってから、利用することもできます。

※緊急性がある場合は、ためらわず119番通報してください。

スマートフォン  
はこちらから



携帯電話は  
はこちらから



## ▶ 救急車の適正利用をお願いします。

東京消防庁における救急出場件数は、依然として増加し続けており、平成30年中の救急出場件数は818,062件と過去最高を記録しました。緊急性のない救急要請が増えると、救えるはずの命が救えなくなる危険性が高まります。救急車の適正利用をお願いします。

こうしたケースで救急車が呼ばれました ～本当に必要か考えてみましょう～

- ・蚊に刺されてかゆい
- ・海水浴に行って、日焼けした足がヒリヒリする
- ・紙で指先を切った。血は止まっているが…
- ・病院でもらった薬がなくなった
- ・今日入院予定日だから、病院に行きたい
- ・ヘルパーを呼んだが来てくれなかったので、代わりに救急車を呼んだ
- ・病院で長く待つのが面倒なので、救急車を呼んだ



問合せ先

石神井消防署 救急係 担当：松田  
電話03（3995）0119